



編集後記
秋めいて
過ごしやすく
なってきました
(#^^#)
スタッフ・山

スタッフイチオシ

今月は 店舗スタッフ・立のオススメ!
宮城の甘いものといえば、ずんだもち、萩の月、くるみゆべし... などたくさんありますが、私がおすすめるのは榮太楼さんの生どら焼きです!
ふわふわの生地とほどよい甘さの生クリームがとっても美味しいです!

スタッフおすすめ商品

生どら焼き(あんこ)	1個 ¥172	榮太楼
生どら焼き(ずんだ)	1個 ¥194	榮太楼

味の種類も あんこ、ずんだ、ごま、チョコレート、ラムレーズン、サワークリーム(期間限定)と豊富に揃っています!
暑い夏は、冷蔵庫で冷たく冷えているのを食べるのがオススメです。

ご来店の際には、榮太楼さんの生どらやきをぜひ召し上がってください!

店内イベント情報

今月の白謙かまぼこは偶数日の入荷です!

- ◆8月29日~9月4日: 気仙沼市「森博食品」丸干しさんま試食販売会
- ◆8月31日~9月2日・9月14日~17日の2回: 山元町「byJAPAN」バラ海苔おつまみ試食販売会
- ◆9月5日~11日: 南三陸町「高茂商店」海産物祭り(わかめなどの海藻、ほか珍味等)
- ◆9月8日~9日: 宮城県農産環境課「GAP認証野菜」販売会
- ◆9月12日~18日: 女川町「いかや」の手作り海産物試食販売会
- ◆9月19日~21日(各日とも15時から20時): ワンコインバー「伊達なきき酒バル」開催
- ◆9月19日~25日: 美里町「大地フーズ」いわし団子&ハンバーグ試食販売
- ◆9月22日~24日: 宮城県食産業振興課「みんなのみやぎフードグランプリ」開催(お客様に参加いただく食のコンテストです)
- ◆9月26日~10月2日: 石巻市「本田水産」牡蠣惣菜としめ鯖販売会
- ◆9月29日~30日: 「目黒星美学園」復興応援物産展

※9月30日(日) 棚卸のため、2F伊達の牛たん本舗含め 全館19時閉店とさせていただきます。

みやぎ新聞

平成30年9月発行
創刊第25号
発行元
宮城ふるさとプラザ
豊島区東池袋1-2-2

スタッフ研修レポート② 定義どうふ店&佐藤清治製麺

さあ、研修報告レポート第二弾。前回は「蔵王酪農センター」さんのお話だったので、今回はその前後に訪問した所をメインにレポート。
研修2日目、まずは仙台を出発。なかなかの険しい山道を登って行く事約1時間半。辿り着いたのは「定義如来」。参道にはプラザでも大人気の「定義の三角揚げ」製造元の定義どうふ店。できたてを食べることができ、ため週末は朝から行列ができるほどの人気店。店内では揚げたての高温の油で二度揚げ。全て職人さんの手作業、熟練の技。これが美味しさの秘密! 早速できたて熱々の三角揚げを頂きます!(これも大事な研修です!)
外はカリッと中はふっくら、そしてしっかりと大豆の味。ああ、美味しい。
できたての何て美味しいこと。(本当はもう一枚食べたかったけどもう出発の時間...)
三角揚げの美味しさの秘密を解明した次は蔵王酪農センター(省略)、そして白石市に到着。二

手に別れ、いざ白石名産の温麺店へ。私は「佐藤清治製麺」へ。屋敷に「こまだれ温麺」と「けんちん温麺」の2種類を頂きました。(これも大事な研修です!)
ごまの風味満点、夏にぴったりのごまだれと、具沢山で、ボリューム満点のけんちん。2種類の郷土の味が満喫。しかし何と云っても温麺が美味い! 社長に美味しい温麺の茹で方を教わりました!
① 大きい鍋、たっぷりの水で茹でる。麺をむらなく泳がす、減塩効果も。
② 差し水禁止! 急激に冷えるのでむらができる。
③ 表示してある茹で時間を、守る。茹ですぎ厳禁!
これらが温麺を美味しく茹でるコツ。ぜひ実践して下さい。
さて、研修を終えた私は一人で裏研修へ。
ずつと行きたかったディーブな仙台の飲み屋街「文化横丁」や「参(いろは)横丁」へ。
狭い路地の両側にたくさんの飲み屋さんが
肩を寄り添うように並ぶ。国分町の喧騒とはまた違う、昭和エッセイを感じる街並み。ノスタ

仙台七夕まつり

ルジックに包まれた夜が広がる(東北でNO.1の焼き鳥)
仙台で一番美味しい寿司屋と実力的にも申し分ない店がひしめき合う中、私はとある一軒の暖簾をくぐる。
そして、セピア色の永い仙台の夜に溶けていったのであった。
スタッフ・中
仙台七夕と言えば、開催される3日間のうち必ず1日は雨模様になるのが決まりのようになっております。それにしても3日間とも雨空になるといのは、私の仙台七夕経験のなかでも記憶にあります。
8月4日、つまり仙台七夕前夜祭(5日)の前日に家族で市内中心部一番町のアーケードを通ったところ、写真のように、七夕飾りを吊るす竹を立てる作業をしておりました。
なかなかこの作業もじっくり見ることがなく、つい見入ってしまった。
この時はまだ空は晴れておりましたが...
翌5日、恒例の前夜祭花火大会は雨が時折降る中での開催。



何とか見ることができました。(終わるころには土砂降りになりました)
そして、仙台七夕初日写真でご覧いただけでしょうか? 雨除けのため、七夕飾りが大きなビニール袋で覆われております。
折角のきれいな七夕飾りも、美しさ半減... 残念でした。
この後2日間、最終日は一時晴れ間ものぞきました。が、期間を通して天気に恵まれず、非常に心残りの仙台七夕祭りとなりました。
来年こそは3日間とも晴れますように、皆様に良い報告ができますことを期待しております。
(三)